

# 令和2年度 佐賀大学農学部新入生の皆さんへ

## ～ 農学部同窓会からの歓迎メッセージ ～



ご入学おめでとうございます。農学部同窓会の会員一同、お祝い申し上げます。

新入生の皆さんが一堂に会されるオリエンテーションに際して、農学部同窓会についてご紹介する機会が今般かなわず、たいへん残念でなりません。歓迎のメッセージとしてお届けいたします。

入学早々に、同窓会のことかと思われるかもしれませんが、同窓会活動は卒業後のOB・OGの集まりというイメージとは思いますが、在学生との関わりでは、とくに就職に向けた支援について、農学部と一緒にになって取り組んでおります。

在学生の皆さんには、2年次、3年次とすすむにつれ、同窓会組織のことを身近に感じていただければ思っております。

そのきっかけのひとつは、「会報」と「ホームページ」です。

会報「ありあけ」は、年2回発行しております。No. 24（7月発行）は、印刷して会員、在学生に配付しております（皆さんには、入学手続きに合わせて同窓会費についてお願いし納入いただいておりますので、在学中から配付いたします）。

直近のNo. 25（1月発行）は、印刷配付はしておりませんが、ホームページに掲載しており、冊子スタイルで読んでいただいております。

毎号、同窓会の様々な催しのほか、若手OB・OGからのメッセージコーナーでは、それぞれの職場で頑張っている姿が伝わります。

ぜひ、在学の後輩学生の皆さんにこそ、読んでいただきたいという思いです。

ホームページの方は、会報が半年毎でページも限られることから、その時々情報をタイムリーに掲載するよう努めておりますし、これまでの会報もすべて読むことができます。ぜひ、一度アクセスしてみてください。



<農学部同窓会ホームページのトップページとQRコード>

裏面に続く

佐賀大学本庄キャンパスは、新入生の皆さんを迎え入れ、ここ一番の活気を見せているようです。

今年は、例年とは異なる様相ではありますが、皆さんが感染等の心配から解放され、大学生活を満喫できることを願っております。

最後に、ぜひお伝えしたいことを3つ。

ひとつ。同期入学の仲間づくりに努めてください。すぐに仲良くなれるでしょうが、同期の仲間というのが同窓会の基本です。

次に、タテの付き合いを意識してみてください。

在学中の先輩後輩の付き合いはもちろんですが、卒業して就職したら、同じ職場の先輩、さらに仕事の相手先に先輩がたくさんいるかもしれません。10歳も20歳も年齢は違うけど、大学同窓というネットワークは仕事、仕事外でも役立つものです。

3つ目は、ご家族の方々は皆さん以上に喜んでいらっしゃるのではないのでしょうか。これから4年間、皆さんを支えてもらうわけですから、今の喜びと一緒に感謝の気持ちも忘れないでください。

佐賀大学は、非常に面倒見のいい大学です。とくに農学部は充実しています。

頑張っている学生さんを卒業、就職まできちんとサポートしてもらえるし、同窓会もOB・OGのネットワークを生かして、力添えになればと支援しております。

ぜひ、勉学に励み、いい仲間づくりを。

令和2年4月

佐賀大学農学部同窓会

役員・事務局一同

(会長 小池良美 S56 卒)